

令和 7 年 10 月 15 日

日南串間地域医療構想調整会議 議長 殿

医療法人春光会
理事長 宮路 重和

病床機能の変更について

1 病院概要

- (1) 病院名 春光会記念病院
(2) 診療科目 内科、消化器内科、胃腸内科、人工透析内科、外科、消化器外科、肛門外科、リハビリテーション科
(3) 病床数 107床（一般病床52床、療養病床55床）

2 変更内容

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	計
変更前	0	0	0	107	0	107
変更後	0	0	52	55	0	107
増減	0	0	52	△52	0	0

3 変更年月日

令和 7 年 11 月 1 日

4 変更の背景・理由

高齢化の進展に伴い複数の疾患や介護ニーズを抱える患者さんが増えており、当院においても、急性期治療後のリハビリテーションや在宅復帰支援、在宅療養中の急性増悪への対応など、複合的なニーズを持つ患者さんが増加している。これら地域の医療ニーズの変化に対応するため、一般的な入院医療を中心に担う病棟（地域一般入院料3・慢性期）から、治療とリハビリテーション、在宅復帰支援等の機能を一体的かつ持続的に担う地域包括ケア病棟（回復期）に転換するものである。

5 変更後における当病院の役割

治療とリハビリテーション、在宅復帰支援の機能を一体的に提供し、地域の医療機関や訪問看護ステーション、介護施設などと連携して患者さんが退院後にスムーズに地域での生活を始められるようサポートするなど、地域包括ケアシステムの一員としての役割を果たしていく。